

(別紙様式例2)

児童発達支援・放課後等デイサービス自己評価表【事業者用】

この評価表は、児童発達支援センター、児童発達支援事業所又は放課後等デイサービス事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」のいずれかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」「課題や改善すべき点」等について記入してください。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			当施設の指導訓練室は59.78㎡あり、一人当たり5.978㎡の広さがあります。埼玉県の基準では一人当たり2.47㎡ですので、基準の倍以上の広さがあります。
	2	職員の配置数は適切であるか	○			その日の利用人数に合わせて、有資格者を3～5名配置しています。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備が適切になされているか	○			室内はバリアフリー化されています。
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間が確保できているか	○			毎日、清掃と消毒を行っています。
業務改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			個人目標とともに施設としての目標を個々が作成し、職員も参画しています。
	2	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○		保護者向けのアンケートを実施していますが、ご意見を把握できても全てのご要望に応えることは困難です。
	3	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			公開しています。
	4	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	外部評価は、現在行っていません。
	5	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			定期的に研修に参加する機会を確保するとともに、教育訓練休暇制度を策定し、自発的な研修を促しています。
適切な支援の提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			アセスメントを実施し、支援計画を立てています。
	2	児童発達支援ガイドラインや放課後等デイサービスガイドラインに基づき、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画において子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容を記載しているか	○			研修の中で、ガイドラインの読み合わせを実施しています。
	3	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			お子様の状況や支援計画に沿って、集団と個別の活動を実施しています。
	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援が行われているか	○			記録の入力画面を開く度、支援計画を確認できるようになっており、計画に沿った支援を行っている。
	5	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			活動プログラムは主任が中心となり、チームで立案している。
	6	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			毎月、新しい提案を職員がしており、それを個別目標としている職員もいます。

	7	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○		平日は1つの活動、休日や長期休暇は外出やイベントなどを企画し、目標やねらいを明確にして支援しています。	
	8	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援開始前にパート労働者も含めて、活動の内容や立ち振る舞いを確認しています。	
適切な支援の提供 (続き)	9	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			送迎終了後に職員間で情報共有するためのミーティングを行っています。	
	10	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			活動記録や個々のサービス提供記録にて記録し、サービス担当者会議で情報共有して支援の改善をしています。	
	11	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			6ヶ月毎、あるいは状況が変化した際に実施しています。	
関係機関や保護者との連携	1	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			支援者会議には、サービス担当者会議で情報共有した上で、最も相応しい物が参画しています。	
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関との情報共有や連絡調整を適切に行っているか					
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医等や協力医療機関等と連絡体制を整えているか					
	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有が行われているか		○			必要時、学校の先生や相談支援員と支援者会議を実施しています。
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供が行われているか		○			他事業所への移行支援の機会がありませんでした。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				児童発達支援センターや発達障害者支援センターの研修に参加しています。
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会があるか		○			2022年度は新型コロナウイルスの流行もありましたが、地域の祭りに1回参加参加することができました。
	8	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		新型コロナウイルスの流行もあり、
保護者へ	1	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				ご契約時にご説明するとともに、施設の入り口に運営規定や重要説明書等をファイルにして設置して、いつでも確認できるようにしています。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明を行っているか	○				日々の活動記録やサービス提供記録で、支援内容を説明しています。

の 説 明 責 任 等	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	希望のある保護者には時間を設けて、ご家庭での支援方法をお伝えしています。
	4	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		送迎時施設でのにお子様の状況をお伝えし、家庭での状況を伺い、共通理解を図っています。
	5	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		送迎時や面談時に保護者からの相談に応じ、ご支援させていただきました。
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等 (続 き)	6	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	新型コロナウイルスの流行もあり、保護者会等の開催を実施できませんでした。オンライン等の開催を検討します。
	7	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		ご意見があった場合は職員全体で共有し、対応策をお伝えしています。
	8	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		口伝だけではなく、明文化やイラスト、筆談などを行っています。
	9	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		もとかじ通信やHUGのお知らせ等で、活動の予定や報告を行っています。
	10	個人情報に十分注意しているか	○		個人情報は鍵付きの書庫にしまっています。
非 常 時 等 の 対 応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○	マニュアルを策定していますが、保護者への周知ができていませんでした。
	2	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		2022年度は防災訓練を4回実施し、そのうち2回は避難訓練を実施しました。また、立川防災館にて地震や煙の体験をしました。
	3	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		2022年度は2回の虐待防止研修を2回開催しました。
	4	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		契約時に保護者へ同意書を頂き、必要な方には個別支援計画へ記載しています。
	5	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	アレルギーのあるお子様の保護者からの聞き取りから対応しています。
	6	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ヒヤリハットは朝礼と職員会議で共有しています。